



Special edition

風と WIND 生きる

人と風のコラボレーション

寒風吹きすさぶ真冬の海が、熱気に包まれた。
アマチュア日本一を決める全日本アマチュアウェイブ選手権。
風を自在に操った者だけが勝者となる。
白熱した大会を広報カメラが追った。

ALL JAPAN WAVE CLASSIC 2011 (第12回全日本アマチュアウェイブ選手権) が御前崎ロングビーチで1月8日から3日間にわたって開催された。ジャンプやライディングの演技で得点を競い合う「ウェイブパフォーマンス」のアマチュア日本一を決める大会で、毎年本市で開催されている。石原智央日本ウインドサーフィン連盟理事長の話によると、他県で開催される同種目の大会は、気象条件により大会がキャンセルされることもある中、本市では一度もキャンセルが無いという。大会は、メンズスペシャル、メンズオープン、グランドマスターズ、メンズウェイブ、メンズビギナー、レディースの6クラスに分かれ開催された。選手は、吹き荒れる御前崎の西風を巧みに利用し、豪快なジャンプやライディングを見せ、観客を沸かせた。

